



開封時はヨコ抱っこができるようセットされていますが、全体図 (P1) ①～⑤の各パートを確認してください。
●ヨコ抱っこは左抱き、右抱きのどちらでもお使いいただけます。 説明図は左抱き（お子さまの頭が使用者の左胸にくる抱きかた）の場合です。
① ヨコ抱っこボード 使用します
② ヘッドサポートバックル とめます
③ フィットベルトバックル 収納します
④ ブリッジベルト 収納します
⑤ ヨコ抱っこセーフティベルト 使用します



警告

- お子さまの頭部が使用者の胸に、お尻がウエストの位置にくるようにし、手で支えてください。
- バックルが確実にとまっていることを確認してください。
- ヨコ抱っこ時は、お子さまを必ず手で支えてください。
- お子さまの乗せおろしは、安全な場所で腰をひくした姿勢で行ってください。

お手入れ方法

- 洗濯は水またはぬるま湯で手洗いし、手で弱く絞って陰干してください。
- 軽い汚れの場合は、湿らせた布でたたいて落としてください。
- 素材および洗濯表示については、製品に縫い付けのラベルをご参考ください。

洗濯についてのご注意

- 色落ちする場合がありますので、他の洗濯物とは別に洗ってください。つけ置き洗いも避けてください。
- 漂白剤、蛍光剤入りの洗剤は使用しないでください。
- 洗濯機、脱水機、乾燥機の使用はしないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。

・SGマークは、(財) 製品安全協会が定める子守帶の認定基準に合格した製品に与えられるマークです。
・製品の欠陥によって、けがなどの人身事故が発生した場合は、(財) 製品安全協会がその損害賠償措置をいたします。但しご購入日より3年間です。

※安全基準等により、予告なしに仕様変更する場合があります。

製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら下記までご連絡ください。

LUCKY ラッキー工業株式会社

〒503-2423 岐阜県揖斐郡池田町青柳83-8 TEL 0585-45-7425 SG基準認定工場第31-001号

ホームページアドレス <http://www.lucky-baby.co.jp>

Buddy Buddy

快適かんたん4way*

取扱説明書

このたびはラッキー製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

ご使用の前に、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。

本製品を他の方にお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡しください。

材料・部材は充分に選別しておりますが、主なる素材が繊維であるため、
使用頻度にもよりますが、お使い始めてから約3年を耐用年数とお考えください。



安全にお使いいただくために

使用できるお子さまの月齢

「ヨコ抱っこ」 …… 生後10日頃から～首がすわる（4ヵ月頃）まで
「対面抱っこ」「前向き抱っこ」 …… 首がすわってから（4ヵ月頃）～24ヵ月（体重約13kg）まで
「おんぶ」
(お子さまの発育により、同じ月齢でも体格や体重には個人差があります)

※使用者のウエストサイズの目安…58cm～98cm（体型によって使用できない場合もあります。）

警告

誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。

- 使用前に必ず取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 「ヨコ抱っこ」時は、セーフティベルトを必ず装着して使用してください。
- バックルが確実にとまっていることを確認してください。
- ヨコ抱っこ時は、お子さまを必ず手で支えてください。
- 使用の際は、使用者の身体にあわせて各ベルトを調節してください。
- 使用中に走ったり、跳んだり、45°以上の前かがみや横曲げなどの無理な姿勢はしないでください。
- お子さまがそり返ったり、動いて安定しない場合は使用を中止してください。
- お子さまの乗せおろしは、安全な場所で腰をひくした姿勢で行ってください。

注意

誤った取り扱いをすると、使用者が傷を負ったり、物的障害が想定される内容を示します。

- 授乳後30分間位は使用しないでください。（おなかを圧迫することがあります。）
- 連続2時間以上の使用はしないでください。（体調を損なうことがあります。）
- 使用中に、お子さまの気道をふさぐことがないなど、状態に注意してください。
- 「だっこ」時は、使用者の視界を妨げられたり、足元が見えにくくなりますので歩行時には注意してください。
- ベルト先端の返し縫い部は、ほどいたり切り落としたりして使用しないでください。
- 使用前には、やぶれ、ほつれ、傷、またはバックルなどが破損していないか確認してください。
- バックルの開口部にお子さまの手指をいれないように注意してください。
- また製品を使用しないときも、バックルが開口していないよう、はめ込んでおいてください。
- 汗や水で湿った状態で強い摩擦をうけると、他に移染するおそれがあります。

